

令和6年3月22日

九州におけるバリアフリー化に関する優れた取組みが 国土交通大臣表彰を受賞します！

～「第17回 国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰」受賞者が決定～

「第17回 国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰」において、大阪～別府航路で運航するフェリーの建造および別府国際観光港（別府市）のフェリーターミナルの整備にあたり、様々な乗船客が安心して利用できるようバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化に取り組んだ「(株) 商船三井」と「(株) 商船三井さんふらわあ」が受賞することとなりましたのでお知らせします。

九州におけるバリアフリー化の取組みでは、平成30年度（第12回）から5年ぶりの受賞となります。

1. 「国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰制度」について

国土交通省では、国土交通分野におけるバリアフリー化の推進に多大な貢献が認められた個人又は団体を表彰し、バリアフリー化に関する優れた取組みを広く普及・奨励することを目的として、「国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰制度」を平成19年度に創設しました。

2. 「(株) 商船三井」・「(株) 商船三井さんふらわあ」の取組み

「多様な乗船客に対応した、新造船とフェリーターミナルのユニバーサルデザイン化への挑戦」

※取組みの概要については、別紙をご参照ください。

3. 表彰式の日程

(1) 記念講演会

日 時：令和6年3月26日（火）15：00～

場 所：国土交通省10階共用会議室A（大ホール）

東京都千代田区霞が関2-1-3 中央合同庁舎3号館

(2) 表彰状授与式

日 時：令和6年3月26日（火）16：10～

場 所：国土交通省4階幹部コーナー会議室1

東京都千代田区霞が関2-1-3 中央合同庁舎3号館

※その他の受賞者や表彰式の詳細等については、国土交通省ホームページをご覧ください。

<https://www.mlit.go.jp/report/press/houdou202403.html>

【お問い合わせ先】

運輸と観光で九州の元気を創ります

九州運輸局 交通政策部 バリアフリー推進課

担 当：高崎（たかさき）、副島（そえじま）

電 話：092-472-2333

E-mail：qst-syogyo@ki.mlit.go.jp



～受賞者の取組概要～

株式会社商船三井・株式会社商船三井さんふらわあ

多様な乗船客に対応した、新造船とフェリーターミナルのユニバーサルデザイン化への挑戦

●取組の概要

旅客船の建造にあたって、利用者アンケート結果や障害当事者の乗船体験時等にいただいた意見を反映し、車いす使用者がターミナルの発券カウンターに立ち寄ることなく乗船を可能とし、座ったまま扉の開閉が可能となる二次元バーコード乗船システムを採用したほか、船内にキッズトイレ、ベビーケアルーム等を整備するなど、バリアフリー化に加えて多様な乗客ニーズに合わせた環境整備を実施した。



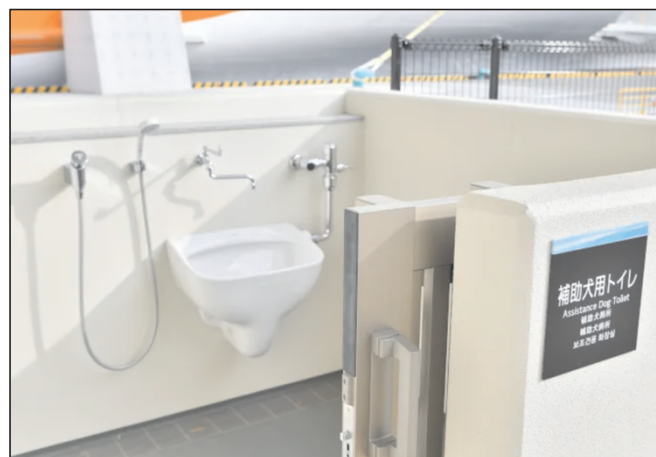
新造船「さんふらわあくれない」

スイートバリアフリールームの
二次元バーコード自動開閉ドア

新造船就航にあわせて新設された別府の旅客船ターミナルの整備にあたっては、障害当事者も参画する協議会を設立し、障害特性ごとに実施したヒアリング結果等を踏まえ、屋根付き駐車スペースを整備し、うち2台は駐車・出庫しやすいスルー型とした。他にも、ベビーケアルーム、補助犬用トイレ、カームダウン・クールダウンルーム等を整備するなど、旅客船と同じく、多様な乗客ニーズに配慮した。



フェリーターミナル 屋根付きのスルー型駐車スペース



フェリーターミナル 補助犬用トイレ